

JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会 令和5年度事業実績

連携事業

地域旅客運送サービス継続実施計画を策定

園福線について、沿線住民の日常生活に必要な移動手段を確保するため、本協議会での議論を経て、関係自治体で地域旅客運送サービス継続実施計画を策定しました。国土交通省の認定を受け、令和6年4月1日から中京交通が運行を開始しました。



フリーチケットの実証販売を実施

関係自治体と交通事業者が連携して、JR山陰本線(園部～福知山間)、園福線、市営バスが2日間乗り放題のデジタルチケットを販売しました。令和5年12月5日から令和6年1月31日の間販売し、37名の方に利用いただきました。



協議会ホームページをポータルサイト化

協議会ホームページについて、マップ内の公共交通の時刻表等が確認できるよう、関係サイトへのリンクを掲載し、ポータルサイト化を実施しました。

ICカード・バスロケシステムの導入支援

中京交通が園福線の運行を開始するにあたり、ICカード・バスロケーションシステムの導入費用を関係自治体で支援しました。



園部駅案内表示を更新

園部駅の案内表示が分かりやすくなるように、関係自治体と交通事業者で検討を行い、リニューアルを行いました。



綾部市

まゆピーキッズクラブの創設

公共交通への乗車意欲の向上を図ることを目的として、「まゆピーキッズクラブ」を創設しました。参加した10名の子どもたちには、駅の見学、バスの乗車体験、特急列車の乗車体験等を通じて、公共交通について学んでもらいました。



二地区で交通空白地有償運送を開始

交通空白地有償運送を奥上林地区にて令和5年10月5日から、山家地区にて令和6年3月1日から運行を開始しました。

南丹市

胡麻駅の改修工事を実施

令和5年12月から令和6年3月下旬にかけて、胡麻駅の改修工事を実施しました。トイレ、ベンチ、壁面、照明等の改修、テーブル、キッズスペース等の整備、駐車場の区画線の引き直しなど、駅全体の改修を行いました。



ワークショップ及びヒアリングを実施

市の地域公共交通計画の策定にあたり、令和5年9月に、旧4町の各地域の住民を対象に、公共交通をより良くするための意見交換会を開催しました。

京丹波町

京丹波周遊観光バスの周遊ルートを再検討

令和5年9月2日から令和5年11月26日の土日祝日に、実証事業として、京丹波周遊観光バスを運行しました。令和5年度は運行地域を限定してツアー型で運行を行い、昨年度の約2倍となる288名の方に利用いただきました。



カーシェアリングの支援対象を拡大

京丹波町竹野地区で運営されているカーシェアリングに対する支援として、令和5年4月1日から、事業の補助対象経費に燃料費を追加しました。